

熊本の中学生の皆さんへ

3月から約3か月間、新型コロナウイルス感染症という今まで経験したことのない病気から、大切なみなさんやご家族を守るため、学校の臨時休校をお願いしました。

今回の新型コロナウイルス感染症は、世界中で経済・医療・教育そしてスポーツ面や文化面等に多大な影響をもたらし、人々の行動や生活様式まで変えてしまいました。

中学生の皆さんも長い自粛生活が続く中で、卒業式や入学式など学年の節目となる大切な行事が予定通りに実施されなかったり、年度末や年度初めの貴重な時期を友達と過ごせなかったりなど、残念な思いをされた方もおられたことと思います。

また、多くの中学3年生にとっては、中体連の大会や吹奏楽コンクールなどが中止となり、これまで積み上げてきた努力の成果を発揮する場がなくなったことを思うと、大変胸が痛みます。

しかし、これまで皆さんが積み上げてきた努力は決して無駄にはなりません。私は、少年時代にたくさんの本を読み、自分が経験していないことや、知らない世界を本によって想像し、それがいつしか自分の夢につながっていきました。これからの長い人生においては何が起きるかわかりません。自分の可能性を信じて、失敗や回り道も貴重な経験と受け止め、夢を持って、一生懸命チャレンジし続けてください。

いよいよ、学校が再開されました。

手洗い、うがい、マスクの着用をきちんと行い、明るく元気な学校生活を送ってください。みなさんの夢への挑戦を応援しています。

令和2年(2020年)6月1日

熊本県知事

蒲島郁夫